

街コオト スクラップ

みんなのイマをパシャ!!

スポーツ

バレーボール教室を開催



7月11日串良平和アリーナ、12日鹿屋体育大学で、市内の小学生・高校生を対象としたバレーボール教室が開催され、約200人が参加しました。指導者は、女子バレーボール・Vプレミアリーグの昨年の覇者である「NECレッドロケッツ」の選手やマネージャー6人。子どもたちは、パスやレシーブ、アタックなどの基本動作の指導や動作を身に付けるための楽しい練習方法を教わっていました。

市役所でミュージカルを堪能



7月19日、かのやばら園で「納涼祭」が開催されました。あいにくの雨の中での開催となりましたが、ばら園初の「そうめん流し大会」をはじめ、フラダンスやアコースティックライブなどが行われました。また世界のビール祭り、世界の民族衣装を身にまとう体験など、たくさんイベントがあり、参加者は、家族や仲間同士で夕涼みを楽しんでいる様子でした。

イベント

マリンスポーツで夏の海を楽しむ



7月19日、高須・浜田海岸で「マリンスポーツ2015 inかのや」が開催されました。当日はヨットやパドルボード、ジェットスキーなどの体験が行われ、参加者は普段なかなか体験できないマリンスポーツを満喫。またあいにくの雨となりましたが、砂浜で行われた綱引きやビーチフラッグでは、雨を吹き飛ばすような子どもたちの元気な歓声が響き渡っていました。



7月24日、市役所1階の市民ホールロビーで、ミュージカル「花いくさ」のキャンペーンコンサートが行われました。花いくさは、花の名手・池坊専好と茶の名人・千利休の友情をテーマにした作品で、11月に国民文化祭「市民ミュージカル」の祭典で発表される予定。今回はそのPRのために行われたもので、観客は感動的な生の歌と踊りを楽しんでいました。

地域

高隈地区の再生に一致団結



7月3日、高隈地区交流センターで、高隈地区「コミュニティ協議会設立総会」が開催され、関係者など約90人が参加しました。総会では、協議会設立までの経緯や住民アンケート結果の説明のほか、事業計画や予算案等の協議が行われました。今後高隈地区まちづくり計画書に基づいて「高隈の恵みを活かし人々が集う郷づくり」の実現を目指します。

産業

立地企業懇話会を開催



7月23日、市内のホテルで鹿屋市立地企業懇話会が、市内の立地企業20社や5つの高校、国・県・市の関係者など約50人が参加して行われました。懇話会では、九州経済産業局の石丸晃参事官による「地方創生の動向について」と題した講演会のあと、意見交換会が行われ、求人状況や高速道路開通効果などについて意見が出されていました。

教育

苦手なものを美味しく味わって



7月8日・15日、鹿屋女子高校家庭クラブの生徒と西原台小学校、第一鹿屋中学校の交流給食が行われました。これは南部学校給食センターから依頼を受けた同クラブが、小中学生の苦手な食材や旬の食材を美味しく食べられるよう工夫した献立を作成したことから行われたもの。子どもたちは「がうりやオクラなどを使った料理を美味しく食べていました。」

租税普及のためにDVDを作成



7月13日、鹿屋肝属法人会青年部が作成した、租税教育用DVDの贈呈式が笠野原小学校で行われました。これは、同会が昨年30周年を迎えた記念に、子どもたちに「税金」について身近に感じてもらいたいと、小学生に人気のある薩摩剣士隼人のメンバーが登場するDVD(約15分)を作成したもので、市内の24小学校全校に配布されました。

明るい社会の実現を目指して



7月1日、「社会を明るくする運動」の保護司会鹿屋支部・鹿屋市更生保護女性会のメンバーが市役所を訪れました。これは、犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生についての市民への理解を深めようとして行われたもの。同メンバーは内閣総理大臣と県知事からのメッセージを市長に伝達した後、市内の大型スーパー等で啓発活動を行いました。

畜産農家が連携して新商品開発



7月22日、リナシティかのやで「褒美ミックスカレー」と併当の披露会が行われました。今回、市内の畜産農家9戸で構成するかのや畜産ブランド確立サポート研究会では、黒豚・さつま地鶏・シヤポーン鶏・ダチヨウ・合鴨の5種類を使用したレトルトカレーと弁当の販売を開始。今後、全国へ「かのやブランド」を発信していきます。